



厚生労働省福島労働局発表  
平成26年6月27日

担当

福島労働局 健康安全課  
課長 伊藤 克義  
課長補佐 佐藤 和信  
電話 024-536-4603

## ～福島労働局で伝達式～

### — 安全衛生に関する厚生労働大臣表彰の受賞者が決定 —

- 厚生労働省では、毎年、全国安全週間（7月1日～7日）の時期に併せて、
- ①職場のリスクを低減する取組が特に活発に行われており、長期にわたって無災害が継続しているなど、他の模範と認められる優良事業場や団体
  - ②長年にわたり安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大の貢献をした功労者
- などに対して、厚生労働大臣表彰を行っています。

本県の受賞者は以下のとおりです。

**【奨励賞】**（安全衛生に関する水準が優秀で、他の模範と認められる事業場）

しんえつせきえい

**信越石英株式会社 郡山工場（郡山市）**

※奨励賞は、本県からは5年ぶりの受賞

**【功績賞】**（安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人）

よしだ たいじ

**吉田 大二 氏（公益社団法人須賀川労働基準協会 会長）（須賀川市）**

※功績賞は、本県からは昨年引き続き受賞

- 福島労働局（局長：引地睦夫）では、上記2者に対する厚生労働大臣賞の伝達式を、次の日程により行います。

#### <伝達式>

日 時 : 平成26年7月1日(火) 午後1時30分から

場 所 : 福島合同庁舎 4階会議室  
福島市霞町1-46

## 参考 1 : 受賞者功績

### ○【奨励賞】 信越石英株式会社 郡山工場（工場長 <sup>すがまあきひこ</sup> 須釜明彦）

同社は、安全衛生専門部署が中心となって安全衛生管理活動を積極的に展開し、マネジメントシステムやリスクアセスメントの運用が適切に行われている。

リスクアセスメントの実施では、改善提案制度を設け、労働者自らが危険箇所の洗い出しから改善提案と評価まで行うことが出来る取り組みが充実している。

また、計画的に教育・訓練を実施し、資格取得や能力向上を図るなどの取り組みにより、平成17年6月以降、休業災害が発生しておらず、その活動が評価されたものである。

### ○【功績賞】 吉田 大二 氏

同氏（吉田産業株式会社代表取締役社長）は、平成13年から須賀川労働基準協会の理事、副会長、会長を歴任し、主要な立場で同協会の活動を支え、須賀川地区の労働災害防止に尽力した。

特に、東日本大震災以降の混乱期には、会長という立場で会員事業場の先頭に立って労働災害防止の指導に当たり、労働災害の増加に歯止めを掛けるなど、須賀川地域の安全衛生水準の向上と発展に寄与した功績が評価されたものである。

以上のほか、須賀川地区プレス災害防止対策研究会の役員・会長の要職を21年間、労災防止指導員を14年間務め、労働基準行政への多大の貢献も認められる。

## 参考 2 : 本県の厚生労働大臣表彰受賞歴

年度	優良賞	奨励賞	団体賞	功労賞	功績賞	安全衛生推進賞
26		1			1	
25	1				1	
24						
23						
22						1
21		1			1	

## 参考 3 : 平成 26 年度厚生労働大臣表彰受賞事業場・受賞者数【全国】

### (1) 優良賞（9事業場）

安全衛生に関する水準が特に優秀で、他の模範と認められる事業場

### (2) 奨励賞（8事業場）

安全衛生に関する水準が優秀で、改善の取組が他の模範になると認められる事業場

### (3) 団体賞（0団体）

安全衛生活動を活発に推進し、関係事業場の安全衛生水準の向上に顕著な功績があった団体

### (4) 功労賞（4名）

長年、労働安全衛生に尽くし、日本の安全衛生水準の向上に多大な貢献をした個人

### (5) 功績賞（29名）

安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人

### (6) 安全衛生推進賞（8名）

長年、安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人